

Machi + Midori

まちとみどり

SPRING & SUMMER 2025 48

もつともつと
花のまち福岡へ



Machi +o Midori

「まち(Machi)」にも、「みどり(Midori)」にも、「人(人)」がいる。
それをつなぐ「+o」は、ポジティブな“プラス”と“丸”で表し、
まち全体が花とみどりと共生する人々であふれますように——という
願いが込められている。

待ち焦がれていた日が来る。

2026年春に開催される「フクオカフラワーショー」。
今年3月23日から始まる、そのプレイベント。

花々が奏でる美しいひとときを、ともに分かち合おう。
そして、日々の暮らしに、花やみどりを取り入れてみよう。
窓辺に飾る一輪の花、ベランダに植える小さなハーブ、
植物とともに生きるよろこびは、
やがて、人へ、街へと広がっていく。

一緒に。

福岡市に新たな歴史を刻もう。

PLEASE COME AND JOIN US!

もっともっと
花のまち福岡へ

03

CONTENTS

- 03 もっともっと花のまち福岡へ
- 04 語ろうよ、花のこと、福岡のこと。
- 10 春に作って、ずっと楽しむ
ハンギングバスケットはいかが？
- 12 Fukuoka Flower Show Pre-Event
- 13 ボタニカルライフスクエアで
会いましょう。#04
- 14 第22回「花と緑のまちづくり賞」発表!
- 16 花でまちに彩と潤いを!
福岡都市部にあなたも「おもてなし花壇」を
持ってみませんか？
- 18 福岡市緑のまちづくり協会事業のご案内
PRESENT

02

舞鶴公園から眺めた風景

表紙/撮影協力

FLOWER SHOP GIVERNY

11:00-20:00 open

福岡市中央区大名2-6-60
西鉄グランドホテル1F(西通り側)
tel.080-9424-8728

Let's Talk!

イギリスでは毎年5月に、「チェルシーフラワーショー」が開催されています。今回は石原和幸氏のチーム（チャレンジチェルシー）として参加されたメンバーの中から3名にお集まりいただきました！



04

- *1 イギリスの王立園芸協会(RHS)が主催するガーデニングショー。100年以上の歴史を持ち、世界中の園芸ファンを魅了するフラワーショー。毎年5月に開催される。
- *2 チャレンジチェルシーは、庭園デザイナーの石原和幸氏が主催する、イギリスのチェルシーフラワーショーに出展するための庭づくりプロジェクトです。

「フクオカフラワーショー (FFS)」とは？

花とみどりあふれる街・福岡のイメージを世界に発信し、花やみどりに携わる方々やプレーヤーを増やしながら、業界全体の発展及び市民生活としての視野の広がりを目的として2026年春の開催をめざしています。3月23日~27日はそのプレイベントを福岡市植物園で開催。



左/The Biophilic Garden Otsu-Hanare バイオフィリックガーデン大津 はなれ サンクチュアリ・ガーデン部門 2023年 ゴールドメダル受賞 中央・右/チェルシーフラワーショーは世界各国から集まったトップデザイナーによる庭をはじめ、美しいディスプレイの植物展示や多岐にわたる園芸用品の販売等があり、庭と花のトレンドを発信しています。その様子はテレビでも長時間紹介され、イギリス国民の関心の高さがうかがえます。

福

岡市は、2026年春に「フクオカフラワーショー (以下FFS)」が、今年3月23日からは、そのプレイベントと花のイベントが目白押しです。皆さんは花との関りが深く、イギリスの「チェルシーフラワーショー」にも参加されましたが、いかがでしたか？

吉松晃子さん(以下吉松)

イギリスの5月は、開催時期がとてもいいんです！街中が花であふれていて、わくわくしました。準備から参加して17日間、ショーができあがる工程を見ることができました。

藤井宏海さん(以下藤井)

イギリス人の花とみどりに対する意識の高さに驚きました。規模の大き



きさやクオリティーの高さなど圧倒されっぱなしでした。来場者はみんな、ファッションのどこかに花柄を取り入れていて、参加することがステータスになっているのも印象的でした。

石井康子さん(以下石井)

私はチェルシーから帰国して以来、皆さんによく次の3つの言葉を添えて話をしています。「二期一会」の精神で参加させていただいたこと、約50名のメンバーが心を一つにして



目的を達成する「戮力協心」の大切さを再確認したこと。そして何よりも、「百聞は一見に如かず」です。

吉松 そう言えば、ガーデンを造る時にリーダーが「この作業は、単なる



◀ P9で「チェルシーインブルームの様子」をご紹介!

チェルシーの会場に行くまで、駅の改札口からすべてフラワーショー仕



— フラワーショーの期間中、街中のショップや建物を花で飾る「チェルシーインブルーム」はどうでしたか?
吉松 品がいいのよね。鉢や器は細くて背が高いものも多くて、ホテルやマンションの入り口など、シンメトリーに飾っているのも印象的でした。



— スの感覚が素敵だなと感じました。また、植栽と組み合わせで、デザイン性の高いベンチやサインが配置されており、まちなかに心地よい素敵な空間が多いのも印象的でした。

06

▲藤井 宏海さん

ガーデンデザイナー。朝ドラ「わかば」の影響で造園家に憧れ、中学生の頃には将来の道をガーデンデザイナーと決めていた。短大卒業後はランドスケープコンサルタントに入社して公共緑地の設計などを行い、2021年フリーに。現在は福岡市植物園ねづくプロジェクトのスタッフやガーデンコンテストへの出展活動を行う。



“ 花壇って、
幸せのおすそわけ ”



吉松 花とみどりのパワーですよね! 花の管理をしているとすぐに声をかけていただけて話が弾みます。寄せ植え講座でも、皆さんの笑顔で元氣になれますし、人生が豊かになりました。



もっと、
花のまは福国にしたい!

藤井 短大生の頃、国体道路の花壇プロジェクトに取り組んだ経験があり、花を植えると違法駐輪やごみ問題が解決し、通りの印象が180度変化した時は驚きました。地域の方にも喜ばれて、花壇って幸せのおすそわけなんだな、と思いました。

— 皆さんは、花やみどりの活動をされる中で得られたことなどはありますか?
様になっていて、道すがらの洋服屋さんも、化粧品屋さんも、果物屋さんも、街全体でイベントを盛り上げている感じがとても素敵でした。

“ 花とみどりの講座で、
みんな笑顔に ”



▲吉松 晃子さん

緑のコーディネーター5期生。20年前、自分のマンションで「植栽委員会」を立ち上げて花壇の維持管理をしたら、道行く人々との交流が始まった。植物のパワーを実感し、それ以降は、2012年に緑のコーディネーター、2021年にハンギングバスケットの公認講師になり、いまでは福岡県緑化センターの講師などを務める。

吉松 しかも、展示する庭などの作品は、ショーが終わった後の移転先

石井 環境に配慮して、コンクリートは特別なものを使うようになってきたそうです。



遊び心も、SDGsも、
スケールが大きい!

吉松 色々な国籍の職人さんがいて作業が盛り上がり、技術や感性もたくさん吸収できました。街全体が洗練されているので、中途半端なものとは作れない、と思いました。テレビ局が何社もいて、俯瞰撮影用の大型カメラでいろんな角度から撮影し、それが連日放送されます。あとは、SDGsに配慮している点も興味深かったです。

藤井 植物の冬枯れの姿も美しさとしてガーデンを観賞されるイギリス



石井 プラタナスのような大きな街路樹がたくさんあり、とても大事にします。花の種類は少ないけど、組み合わせがとても上手です。グリーンをたっぷり骨格にして、1、2種類の花を入れるんです。シードヘッドと呼ばれる、咲き終わって種になった花がらを、グラス植物と組み合わせているのも参考になりました。鉢はグレーや黒、イングリッシュブルーと色数が少ないです。福岡市も「二人」花の鉢はグレーに統一されていていいですね。

◀ P10で「春のおすすめのハンギング」をご紹介!

07



花と街が調和する
どこを切り取っても絵になる景色

はらへこあむしが
絵本から飛び出した!?

Chelsea in Bloom Report

街中のショップや建物が競うように
花で飾られる「チェルシーインブルーム」。
散策するだけでも楽しめるフォトスポットがたくさんあり、
世界中の人々が訪れます。
2026年春、「フクオカフラワーショー」にぜひご期待ください!



写真には納まりきれないほど
街が花であふれている



花の組み合わせを楽しみ、
街路樹を大切にしている文化が息づいている



花×ファッションなど、
街全体が花の芸術に包まれる

石井 康子さん

緑のコーディネーター1期生、(公財)日本花の会評議員、大学非常勤講師。息子さん2歳の時、プランターでパンジーを育てたことがきっかけで、気が付けば園芸歴40年。マンションベランダで身近に四季を楽しんでいる。現在は、福岡市動植物園、地下鉄駅、区役所、高校や大学、病院、介護施設などでボランティア活動の輪を広げる。



“ 植物は、予想外に育つところも魅力! ”

石井 私もいつも、植物から元気をもらっています。そして、植物は人間の意志とは無関係に育つので予想外の結果になることがあり、そこも魅力ですね!

福岡市では、2026年に「F.F.S.」今年の3月23日から27日までそのイベントが開催されます。花のまち・福岡市と一緒に盛り上げるアイデアやメッセージがあれば、お願いします。

藤井 私は山口から福岡市に来た時、福岡の祭り文化がすごいなと感じました。全国的にも花とみどりの意識が高いので、そこに皆さんのノリよさと周りを巻き込む力で広げていけたらきつと面白いと思います。そして、ハーブや野菜などを一緒に植えるポタジェガーデンなどで、衣食住に植物のある毎日を取り入れるといいのかな、と思います。

吉松 園芸男子も増えた印象です。花みどり活動がどんどん広がって、「どんたく、山笠、放生会」の三大祭りと肩を並べるくらいフクオカフラワーショーを盛り上げていきたいですね。

石井 植物は、文学、歴史、民族、芸術、料理などいろいろな連鎖の中に息づいていますよね。万葉集や源氏物語、聖書やシェイクスピア文学に登場する植物もあれば、芸術としての植物画など、育てるだけではない楽しみがあります。イベントをきっかけに、来場者が植物を持続的に生活に取り入れて、気が付けば緑のコーディネーターさんになっていった…、なんていう素敵未来を想像しています。



協会としても、ぜひ皆さんと協力しながら花やみどりに関わるプレイヤーを増やしていきたいと考えています。「花の祭典」「F.F.S」をきっかけに暮らしの中に花やみどりを取り入れる方が一人でも多く増え、その輪が広がることで福岡市がもっと明るくなるように一緒に盛り上げていきましょう。今日はありがとうございました。

※座談会は2025年1月15日に行われました。



汚れを落とす

土の表面についた汚れや虫を落とし、根をほぐします。下部や内側に指を入れて、優しく根をゆるめます。



園芸用の土を入れる

ハンギング用のワイヤーバスケットにヤシマットを敷き、株元の地表が埋もれない高さになるまで底に土を入れます。



配置を決める

集合写真を撮るイメージで、奥は背が高いビデンス、手前は背が低いバコパやツルが垂れるアイビーなどを配置します。



土留めをする

水で戻しておいた水苔を両手で縫って細長くし、縁を囲うように沿わせます。土が流れ出ないように土留めをします。



土を足す

すべて植え終わったら土を足します。棒などを使って突いたり揺すったりしながら隙間をしっかりと埋めます。



植える

奥のビデンスを先に全部植え、それから手前の順に、3の作業を繰り返しながら植えていきます。

+α テクニク

かわいさプラス!

6の作業後、ヤシの繊維をほぐして縁をぐるりと囲むと、境目が馴染んでナチュラルな仕上がりに。



小鳥の巣
みたいな
みたい

【準備した材料】ハンギング用のワイヤーバスケット、ヤシマット、園芸用の土(肥料入りの培養土)、水苔(容器に水苔と水を入れ半日ほど放置して戻したものを)

【使用した花】ビデンス・タイムレス(黄)、ダブルバコパ・コピア(ピンク)、バコパ・バリエータ(白)、アイビー



できあがり!

THEMA

春に作って、ずっと楽しむ ハンギングバスケットはいかが?



PROFILE

緑のコーディネーター 5期生
吉松 晃子さん

INFORMATION

緑のコーディネーターを活用しませんか?

(公財)福岡市緑のまちづくり協会では、花壇づくり、花や緑の体験講座など、依頼に適したコーディネーターを紹介しています。

緑のコーディネーターになりませんか?

花や緑が好きな方、また知識や技術がある方を対象に、養成講座(全10回)を実施します。今年は2年に一度の開催年です!



ハンギングは植え替えが大変? いいえ! 今回ご紹介するハンギングは、植え替えなくても大丈夫なハンギングです。ポイントは、「同じ時期に咲く多年草を使用すること」と語るのは講師の吉松晃子さん。ホームセンターなどで手に入る材料で初心者にも作りやすく、しかもお手入れ次第で季節を通して楽しめるSDGsなハンギングですので、ぜひ気軽にトライしてくださいね!





FUKUOKA FLOWER SHOW

Pre-Event

日程：3月23日(日)～27日(木)
10時～21時(最終日は17時まで)

会場：福岡市植物園(中央区小笹五丁目1-1)

料金：一般エリア

- 動植物園入園料
- ・大人600円
- ・高校生300円
- ・中学生以下無料

※動植物園入園料の詳細は、動植物園ホームページをご確認ください。

特別エリア

動植物園入園料の他に入場チケット料金が必要

※エリアの詳細は、公式サイトをご参照ください。(左下2次元コードからどうぞ。)

特別エリア

ガーデンコンテスト

国内外の著名なガーデナー3名をメンターに迎え、その技術的なアドバイスを受けながら制作する人材育成型のガーデンコンテストを実施します。ガーデンは中に立ち入ることができる10m×6mの大きさと、植物に包まれた没入感を味わえます。夜はライトアップされたガーデンの雰囲気もお楽しみください。



吉谷 桂子氏 天野 麻里絵氏 リオン・クルーガー氏

シンボルガーデン

植物園の新たなシンボルとなり、季節ごとに変化する植栽デザインや、ステージとしても活用可能な365日楽しめるガーデンが登場します。プレイベントでは、一人一花アンバサダー・石原和幸氏やチェルシーフラワーショー 2024で受賞経験のあるトム・バニスター氏、地元ガーデナー等との共創により、季節の花をふんだんに使用した特別バージョンで装飾します。



「アガバンサス・ブラックジャック」日本初公開

チェルシーフラワーショーの植物の品種コンテストである「Plants of the Year」で2023年に最優秀賞を受賞し、キービジュアルのモチーフにもなっている「アガバンサス・ブラックジャック」を日本初公開します。



飲食・物販

福岡の食を代表するレストランが出演。花や緑に囲まれた特別な空間での飲食が楽しめます。また、福岡のライフスタイルショップも出演する物販エリアでは、各店舗の協力のもと、プレイベントのオリジナルグッズも展開します。

○チケット販売 公式サイト「花の祭典～Fukuoka Flower Show Pre-Event～」で販売しています。 ※左下2次元コードからどうぞ。

特別エリア 入場チケット前売り料金

日程	テーマ(主な実施イベント)	チケット料金		
		10時～21時	13時～21時	小学生以下
Day1: 3/23(日)	プレミアム(国内外の著名ガーデナー等が出演するステージイベント)	5,000円	4,500円	1,000円
Day2: 3/24(月)	ビジネス(サトウ園芸トークショー、ビジネスシンポジウム)	2,000円	1,500円	無料
Day3: 3/25(火)	フクオカコラボ(アート・音楽など他ジャンルとコラボ企画)	1,500円	1,000円	
Day4: 3/26(水)	一人一花(NHK「趣味の園芸」トークショー)	1,500円	1,000円	
Day5: 3/27(木)	ファミリー(フラワーセール、家族で楽しめるステージイベント)	1,000円(※17時まで)		

※上記の特別エリア入場チケット料金には、動植物園入園料(大人600円、高校生300円、中学生以下無料)は含まれていません。 ※動植物園入園料(大人)分の600円が含まれたチケットも販売します。 ※当日券は上表料金+500円(小学生以下は前売り料金と同額) ※4Daysパス(3/24(月)～3/27(木)の4日間入場できるチケット)も4,000円で販売します。(動植物園年間パスポート分2,000円が含まれたチケットも6,000円で販売します。)

チケット販売中
詳細はこちら



【プレイベントに関する問い合わせ先】

「花の祭典～Fukuoka Flower Show Pre-Event～」運営事務局
(日本コンベンションサービス株式会社 九州支社内)

TEL 092-712-6331(平日9:30～17:30) Email ffs-pre2025@convention.co.jp

ボタニカルライフスクエアで会いましょう。 #04

ここは、福岡市植物園の中にある施設。「緑に囲まれて、〇〇がしたい!」あなたなら、どんなことに使いたい?

ウクレレライブ in

令和6年9月21日(土)
主催/ジャムズ・ウクレレ

ボタニカルライフスクエア



緑とウクレレ、
Good
ですね!

ぼろん、ぼろん♪
秋風が運ぶ
ウクレレの旋律

世界を旅するウクレレプレイヤーのKYAS(キヤス)さんが、久しぶりに福岡の地でライブを行いました。自然に囲まれた環境はウクレレにぴったり!音響もすばらしくて、新しい音楽が生まれそうと期待大の様子で本番に臨むと、86名の参加者がスウィングしたり手拍子を鳴らしたり、思い思いにウクレレのやさしい音色を楽しみました。

Information

福岡市植物園ボタニカルライフスクエアは、様々なイベントにご活用いただけます!



ボタニカルライフスクエアは、一人一花運動の拠点である福岡市植物園において、360度植物に囲まれたロケーションを活かして、緑のある空間や生活の良さを感じてもらい、花や緑のあるライフスタイルの発見、発想、発信を生み出すことに活用できる施設です。

■ 場所：福岡市植物園 芝生広場北側(〒810-0033 福岡県福岡市中央区小笹5-1-1) ■ ご利用時間：午前の部/9時～12時、午後の部/13時～17時 ※日貸しも可能 ※夜間などの時間外利用や休園日の利用も可(要協議) ■ 貸出備品：テーブル、椅子、パーテーション、プロジェクター、スクリーンなど

詳しくはHP/



第22回「花と緑のまちづくり賞」発表!

花と緑によるまちづくり活動に顕著な功績があり、市民共働のまちづくりに積極的に取り組む団体を表彰しました

主催：公益財団法人福岡市緑のまちづくり協会 協賛：有限会社グリーンハウスベル(フクオカエフェクト)

対象

「都市緑化及び都市公園保全美化運動並びに花と緑のまちづくりの推進に功績のあったものに対する市長表彰」の「花と緑のまちづくり地域活動功労者賞」を受賞した団体のうち、活動を5年以上継続している団体より選出されます。



鳥飼花クラブ

城南区鳥飼校区
(樋井川沿い・ウェルカムガーデン)



校区を花で飾り 地域が繋がる

平成6年から樋井川沿いを中心に花植え活動を始め、平成17年の「アイランド花どんたく」のウェルカムガーデン制作をきっかけに正式に団体を結成。活動開始から31年と長く継続して活動している点や、年2回の植え替えには、自治協議会を通して校区老人クラブ、子ども会、鳥飼小学校PTAの親子が参加している点が評価されました。植栽しやすい統一したデザインと固定化した植栽計画で、会員も参加者も負担が少なく楽しく取り組める工夫がなされています。花の植栽を通して広く長く地域交流が行われ、定着化している点が高く評価されました。



花づくり部門 入選

多田羅公園花の会



やよい坂花の会



美和台校区自治協議会



横浜亀齢会



(五十音順)



竹公園をまもる会

南区長丘1丁目13-2
(長丘特別緑地保全地区)



地域で守る まちなかの緑地

住宅地に隣接した長丘緑地において、自治会が中心となって危険木の撤去、歩道の妨げになる枝の剪定や小まめな点検作業を行う等、利用者への安全配慮や快適な環境づくりを心掛けています。また、春先には400㎡の竹林整備も開始しており、光の差す美しい竹林へと変化してきています。また、春先には地域住民が参加する「青空カフェ」を開催し、懇話しながら自然を楽しむ機会を作るなど、地域に親しまれる環境づくりを行っている点も高く評価されました。



野河内往還の会

早良区大字飯場



古の登山道を開通 紫陽花で地域を彩る

登山道の整備・開通のみならず、大規模なアジサイの植栽計画により、殺風景だった斜面が現在では梅雨の山を鮮やかに飾る一帯へと変化を遂げている点が評価されました。登山道には看板や休憩用のイスも設置され、新たな登山道として登山者に浸透してきており、活動区域には5,000本以上のアジサイを植樹。登山口の他、道路脇や法面等、地域にアジサイが広がっています。また、毎年2回アジサイのワークショップを開催し、会員以外にも呼びかけ、挿し木・鉢上げ等の育苗スキルを伝えながら活動している点も高く評価されました。



森づくり部門審査委員

九州大学芸術工学研究院 教授 朝廣和夫氏 (委員長)
福岡市住宅都市局一人一花推進部 一人一花推進課長 福岡市住宅都市局公園部活用課 馬渡麻子氏
公益財団法人福岡市緑のまちづくり協会 専務理事

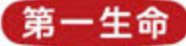
花づくり部門審査委員

西日本短期大学 教授 高宮さやか氏 (委員長)
エコマルシェオニヅカ株式会社 代表取締役 井上盛博氏
有限会社グリーンハウスベル 代表取締役 鐘ヶ江奉一氏
福岡市住宅都市局一人一花推進部 一人一花推進課長 公益財団法人福岡市緑のまちづくり協会 専務理事



石原和幸デザイン研究所
Kazuyuki Ishihara Design Laboratory

一生涯のパートナー



Dai-ichi Life Group



株式会社クリスター



花でまちに彩りと潤いを! 福岡都心部にあなたも「おもてなし花壇」を 持ってみませんか?

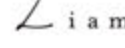
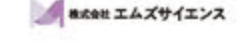
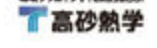
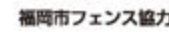
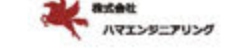
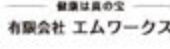
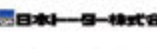
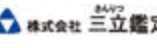
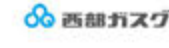
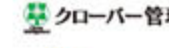
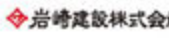
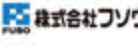
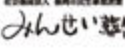
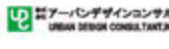
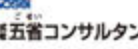
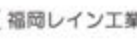
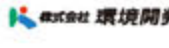
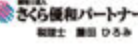
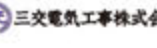
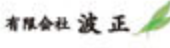
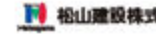
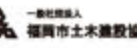
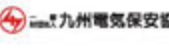
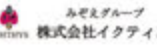
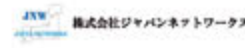
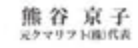
いま、天神・博多駅地区など福岡都心部は、花によりまちに彩りと潤いがあふれています。これは「一人一花(ひとりひとはな)」、「一企業一花壇(いちきぎょうひとかだん)」を合言葉に、皆さまと進めている一人一花運動によるもので、多くの市民や企業の皆さまのご参加により「花による共創のまちづくり」が進み、まちの魅力やまちの価値が高まっています。

この「一人一花運動」の一つ、「おもてなし花壇」では、スポンサー協賛企業様を募集しています。皆さまも福岡都心部に「私たちの花壇」を持ち、おもてなし景観づくりに参加してみませんか?

詳しくは [福岡市 おもてなし花壇](#) をご覧ください! 福岡市一人一花推進課 ☎092-711-4424



おもてなし花壇
ご協賛リスト
2024年4月1日～
2025年3月31日



緑と花と人

未来へつなぐ、かけがえのない「まちづくり」。

公益財団法人 福岡市緑のまちづくり協会事業のご案内

花と緑によるまちづくりの推進

緑のコーディネーターの養成・紹介・派遣

市民協働による緑のまちづくりを推進するため、花緑に関する指導やアドバイザーとして福岡市の認定を受けた372名(令和6年4月現在)が、緑のコーディネーターとして活動中です。

養成講座の実施

緑に関する一定の知識・技術がある方を対象に、緑のコーディネーター養成講座全10回を実施。

講座は隔年開催



紹介・派遣

花壇づくりや樹木ガイド、花や緑に関する体験講座など依頼にに適したコーディネーターを紹介。



体験講座



自然観察会

都市緑化基金の運営

情報誌「Machi + Midori」の発行

福岡市情報プラザ(福岡市役所1階)や各区民センターで配布。

都市緑化に関する調査研究

緑化活動団体を支援

地域の森づくり

22団体(令和6年10月現在)
市内にある森の保安や、市街地への植樹を行う団体に助成金を交付。



地域の花づくり

231団体(令和6年10月現在)
市内の公園や道沿い、駅前などで花壇づくりを行う団体に助成金を交付。



緑化助成

緑あふれる街並みの形成を目的として、道路から見える民有地の緑化に助成します。

詳しくは緑のまちづくり協会まで

まずはご相談を!



都市緑化の普及啓発

一人一花サミット



一人一花スプリングフェス



さくらまつり

花と緑のまちづくり賞

ポタニカルライフスクエアの運営



街路樹などの維持管理

(良好な都市環境の創造、安心・安全なまちづくりの推進)

危険箇所の応急作業



街路樹診断



街路樹維持管理の設計・監督、市民要望対応、巡回点検、応急作業などにより、街路樹を健全に育成・管理するとともに、道路空間における市民の安全を確保するための業務を行っています。

受託者研修



東平尾公園の管理・運営

(指定管理)

選手の目線を体験できるバックヤードツアー開催中

日頃入ることができない選手ロッカールームやスタンドの舞台裏など、リニューアルしたベスト電器スタジアムを見学。ウォーミングアップ場で選手気分を体験したり芝生の管理作業も見ることが出来ます。

詳しくは [ベストスタジアムバックヤードツアー](#) をご覧ください。

競技場の芝生管理



ベスト電器スタジアム

イベントの運営



昆虫ウォッチング

舞鶴公園の管理・運営

(指定管理)

福岡城址



平和台陸上競技場



イベントの運営



自然観察会



秋の舞鶴公園であそぼう!

緑のまちづくり協会駐車場・公園などにおける便益施設の管理・運営

収益事業について

駐車場や公園便益施設などの管理運営を行っています。都市機能の増進および公園利用者の利便を図るとともに、その収益金を都市緑化推進事業の財源として活用しています。



接道部分を花壇にした駐車場



自動販売機



福岡市植物園 展望台カフェ

当協会の支援する緑化活動団体が緑綬褒章を受賞

油山自然観察の森 森を育てる会

地域の森づくり団体「油山自然観察の森 森を育てる会」が令和6年秋の緑綬褒章を受賞しました。油山市民の森内の「アカマツ林」と「カブトムシの森」を活動フィールドとして多くの生きものが暮らし、多様な植物が見られる里山環境の保全に取り組んでいます。



寄付金の税控除について

「福岡市都市緑化基金」に対する寄付には、所得税、福岡市の個人住民税で、寄付をした翌年の寄付金税額控除の適用が受けられます。※手続きなど、詳しくはお気軽にご相談ください。

募金についてのお申し込み・ご相談

(公財)福岡市緑のまちづくり協会
みどり課 企画推進係
☎092-260-8816

PRESENT

48号読者アンケート & プレゼント!

よりよい情報誌をお届けすることを目的とし、アンケートを実施しています。お答えいただいた方の中から抽選で「図書カード(1,000円分)」を3名様にプレゼント!



〈締切期日〉
2025年9月末日

緑のまちづくり協会からのお知らせです /
INFORMATION

花とみどりに溢れるまちづくりを支える

福岡市都市緑化基金

福岡市都市緑化基金は、(公財)福岡市緑のまちづくり協会が運営母体となり、市民の皆さまや民間企業からいただいた寄付金を積み立て、その運用利息等を利用して、都市の緑化を進めるための基金です。

福岡市都市
緑化基金の
仕組み

市民・
企業団体

寄付・募金

福岡市
都市緑化
基金

運用利息等*

都市緑化
推進事業

*福岡市都市緑化基金の運用から生ずる
収益金および目標額を超える寄付金等

都市緑化基金へのご寄付をありがとうございます!

桜坂2号公園愛護会
ふくおか花と緑の連絡会

共有:フラワーアップスクール
舞鶴公園フラワーボランティア

水と緑の楽校・あまみず社会研究会
特定非営利活動法人緑のキャラバン隊

*令和6年2月～令和7年1月 五十音順、個人を除く



一人一花
福岡花フォト企画

みんなで福岡市内の花をシェアしよう!



花フォトを投稿して
素敵な花をもらおう!

抽選で10名様に「花とみどりのギフト券」
(3,000円相当)をプレゼント!

■投稿期間/2025年12月31日(水)まで

2026

あなたの花フォトが
来年のカレンダーになるかも?

採用された方には、「福岡花フォトカレンダー」をプレゼント!

*採用された場合は、画像データ(JPEG形式2MB以上8MB以下)の提供をお願いします。

■投稿期間/2025年10月5日(日)まで

ハッシュタグ!

#福岡花フォト2025

を付けて投稿!

12月

応募テーマ 福岡市内で撮影した一人一花フォト

「花と街」「私の一人一花スポット」など、公園や歩道、
自宅など、あなたの花の写真を募集します。

主催/公益財団法人福岡市緑のまちづくり協会 後援/福岡市

詳しくは
公式アカウントの
プロフィールから



福岡市花と緑のマスコットキャラクターグリッピのお話

花っていいな の巻



協会
事務所

〒810-0033
福岡市中央区
小笹5-1-1
(福岡市植物園
緑の情報館内)
TEL 092-260-8816
FAX 092-401-1384



東平尾公園
管理事務所

〒812-0852
福岡市博多区
東平尾公園2-1-2
(陸上競技場入口)
TEL 092-611-1515
FAX 092-611-8988



舞鶴公園
管理事務所

〒810-0043
福岡市中央区
城内1-4
(陸上競技場入口)
TEL 092-781-2153
FAX 092-715-7590



公益財団法人

福岡市緑のまちづくり協会

www.midorimachi.jp

緑のまちづくり協会

